

問題【理科】

右下の図は火成岩をルーペで観察し、スケッチをしたものになります。次の問いに答えましょう。

(1) 図1のAの部分と図2のような岩石のつくりを何といいますか？

(2) 図2のBは白色で決まった方向に割れました。この鉱物の名前はなんでしょう？

図1

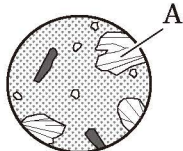
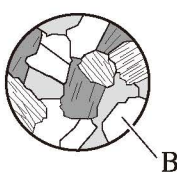


図2



豆知識 雑学コラム

鉱物の特徴覚えよう

今回は中学1年で習う「大地の変化」からの問題です。マグマが冷えて固まった岩石を火成岩といいます。その火成岩にはマグマの冷え方により二つに分かれます。それが火山岩と深成岩です。ポイントは深成岩。「深い場所でゆっくり成り立った岩」という事で深成岩と覚えましょう。火山岩はその逆と覚えましょう。

また、組織名に関しては、氷をイメージしてください。冷凍庫で氷を作るときに使うプラスチックの容器を皆さんは知っていますか？ あれに水を入れ冷凍庫でゆっくり時間をかけて冷やした時、どんな氷ができるでしょう？ カチカチの氷ができますね。逆に冷凍庫に入れ1時間くらいして取り出したものはどうでしょうか？ 周りだけ氷になっていて、中はまだ水の部分がありますよね。ゆっくり時間をかけて凍らせていないからまだ水なのです。

火山岩の方はマグマを急に冷やしているため、ガチガチの氷になっていないのです（あくまでイメージね）。図1の方は点々の部分（石基）がみえますね。図2の方はいかにもカチカチです。等しい鉱物でできていますので等粒状組織といいます。

鉱物の覚え方伝授！

「セキ、チョウ、モ！ カク、キ、カン！」

10回繰り返して試してみてください。ほらもう覚えられたね。「セキ（セキエイ）チョウ（チョウ石）モ（クロウンモ）カク（カクセン石）キ（キ石）カン（カンラン石）」です。

あとは特徴も覚えましょう！ セキエイは「透明」、チョウ石は「白い（モンシロチョウと覚える）」、クロウンモは「決まった方向にうすく剥がれる、カクセン石は「長柱状（角ばっているイメージ）」。これだけで十分です。

そのほか、火成岩の覚え方で「シン（深成岩）・カン（花こう岩）・セン（セン緑岩）・ハ（斑れい岩）、カ（火山岩）・リ（流紋岩）・ア（安山岩）・ゲ（玄武岩）」という面白いものもありますが、鉱物の特徴をしっかりと覚えておきましょう！！

【解答】

① ② ③ (2) ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿